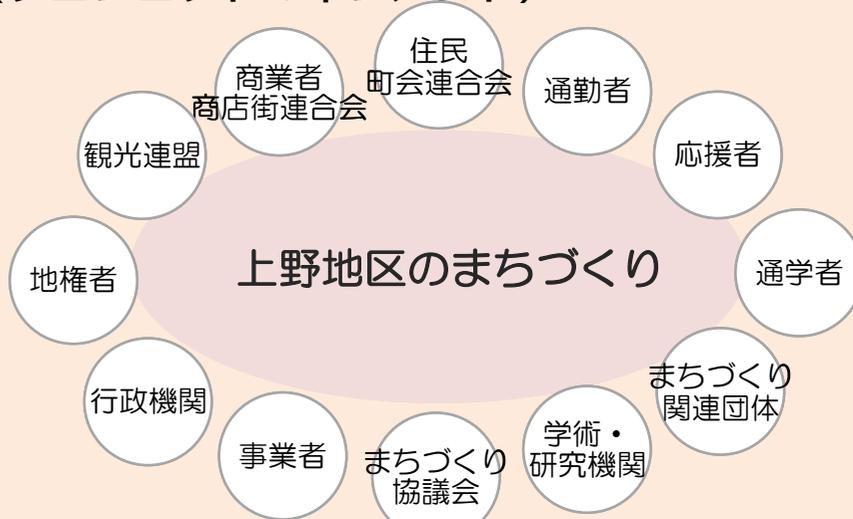


上野地区まちづくりビジョン推進会議 (プロジェクトマネジメント)

多様な主体の協働によるまちづくりの推進

上野地区にかかわる様々な人々や組織が、それぞれの役割を認識し、協働によるまちづくりに取り組む



まちづくりの多様な主体(プレイヤー)のイメージ

- 【会議の役割と目的】
- 上野地区まちづくりビジョンに基づくまちづくりの進捗管理
 - 上野地区全体のまちづくり推進のための協議・調整
 - 状況の変化に応じた柔軟かつ機動的なビジョンの検証・更新

専門部会の設置

まちづくり推進部会 (使い方検討)

- 【部会の役割と目的】
- 杜・まち連携の取組み推進
 - エリアマネジメントの推進

検討テーマや具体的なアイデアなどの提案や共有、活動の支援

ワーキンググループ

アイデア抽出と人材発掘のためのワークショップ等を開催する体制



- 上野地区まちづくりビジョン推進会議で、両部会の検討状況を共有・意見交換
- 基盤整備推進部会では、まちづくり推進部会での議論を踏まえながら基盤整備の検討を実施
- 検討内容に応じて、適宜まちづくり推進部会の部会員を加えた基盤整備個別検討PTを設置

基盤整備推進部会 (作り方検討)

- 【部会の役割と目的】
- 駅周辺基盤整備方針の整理
 - 基盤整備事業の深度化検討

情報共有

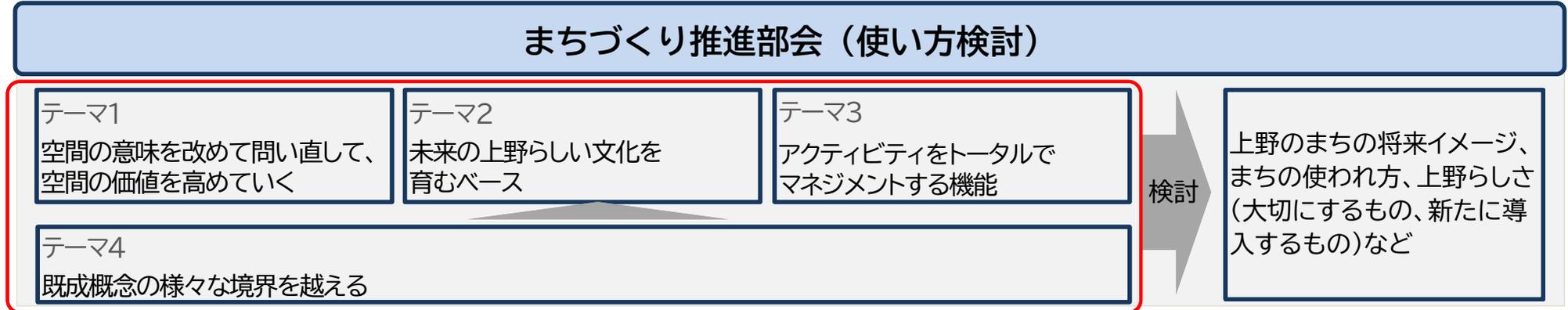
個別検討PT

各事業の具体化に向けた検討を実施する体制 ※当面は短期的なウォークブルまちづくり推進の実現に向けた検討を実施

第2回上野地区まちづくりビジョン推進会議の振り返りについて

上野地区まちづくりの短期的な検討テーマについて

■ まちづくり推進部会及び基盤整備推進部会の両専門部会は、相互に連携しながら検討を進める



当
面
の
連
携

- 上野地区まちづくりビジョン推進会議で、両部会の検討状況を共有・意見交換
- 基盤整備推進部会では、まちづくり推進部会での議論を踏まえながら基盤整備の検討を実施
- 検討内容に応じて、適宜まちづくり推進部会の部会員を加えた基盤整備個別検討PTを設置

基盤整備推進部会（作り方検討）

ビジョンにおける取組み	短期(2020年代)	中期(2030年代)	長期(2040年代)
歩行者優先のわかりやすい都市空間の創出	テーマ1 上野地区ウォカブルまちづくり推進の短期施策の推進	上野地区ウォカブルまちづくり推進の中長期施策の推進	
世界中の人々を迎え入れるおもてなし機能の強化	テーマ4 歩行者回遊性向上に資する都市機能の検討	上野地区全体における都市機能の誘導・整備	
国際都市の顔に相応しい駅前空間の創出	テーマ2 駅前歩行者空間の創出検討 テーマ3 交通機能の集約等検討	風格ある歩行者広場空間の創出 上野地区全体における交通結節点整備	

第2回上野地区まちづくりビジョン推進会議の振り返りについて

第2回上野地区まちづくりビジョン推進会議(令和4年1月20日書面開催)の主なご意見

(まちづくり推進部会における検討状況について)

- 「杜」と「まち」のエリアの活性化に関心や意欲のある方々が積極的に関わられるよう輪を広げていくことを意識すべき。
- 理念の検討だけではなく、具体の取組みも時間重視で早く動かすべき。
- 「杜」と「まち」をつなぐためには、駅東側のまちづくりが重要だが、まち(駅東側)はどのようなコンセプトでまちづくりを進めるのか。 → 【資料4】で説明

(基盤整備推進部会における検討状況について)

- ビジョンの将来像として「杜」と「まち」を重ねつなげることを掲げているが、つなげるエリアの中長期的な基盤整備のイメージを示して欲しい。 → 【資料3】今後の基盤整備推進部会の検討テーマ

(今後の進め方について)

- 駅周辺の既成市街地も含め、より具体的な将来像を検討してほしい。将来像の実現に支障が生じないよう、早期に検討を深度化し戦略的に取り組んでほしい。
- 駅周辺の基盤整備や開発のほか、谷中地区など特徴的な景観や歴史・文化資源を有するエリアとの連携等についても検討してほしい。

(その他)

- 「杜」と「まち」のエリアの回遊や交流を促進するためには、互いの取組みや情報の連携、歩行者の快適な移動の実現が重要で、デジタルツールや公民連携などによる短期的な取組みに着手すべき。 → 【資料2】今後のまちづくり推進部会の検討テーマ
- 「コロナ後の上野」をどうするのか、という視点での議論を加えていくべき。